



## 2019年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2018年9月4日

上場会社名 モロゾフ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2217 URL http://www.morozoff.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口 信二  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 山岡 祥記 TEL 078-822-5000  
 四半期報告書提出予定日 2018年9月12日 配当支払開始予定日 2018年10月9日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年1月期第2四半期の業績（2018年2月1日～2018年7月31日）

#### (1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年1月期第2四半期	14,044	△0.8	1,073	△14.1	1,107	△15.7	723	△18.9
2018年1月期第2四半期	14,152	1.8	1,249	30.2	1,313	28.3	891	39.9

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年1月期第2四半期	202.47	—
2018年1月期第2四半期	248.81	—

※2017年8月1日付で普通株式10株を1株とする株式併合を実施したため、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算出しております。

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年1月期第2四半期	22,652	70.2	15,906	70.2		
2018年1月期	23,680	66.2	15,686	66.2		

(参考) 自己資本 2019年1月期第2四半期 15,906百万円 2018年1月期 15,686百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年1月期	—	0.00	—	100.00	100.00
2019年1月期	—	50.00	—	—	—
2019年1月期（予想）	—	—	—	50.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2019年1月期の業績予想（2018年2月1日～2019年1月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	29,400	△0.7	2,060	△14.4	2,100	△15.1	1,330	△19.7	372.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年1月期2Q	3,669,226株	2018年1月期	3,669,226株
② 期末自己株式数	2019年1月期2Q	98,502株	2018年1月期	96,859株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年1月期2Q	3,571,779株	2018年1月期2Q	3,581,936株

※2017年8月1日付で普通株式10株を1株とする株式併合を実施したため、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、期中平均株式数（四半期累計）を算出しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報により作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる場合があります。

業績予想に関しましては、3ページ【当四半期決算に関する定性的情報】(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明をご覧ください。

なお、2017年8月1日付で普通株式10株を1株とする株式併合を実施したため、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、前期の1株当たり当期純利益金額を算定しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第2四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
3. 補足情報 .....	8
販売実績 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における世界経済は、欧米の安定した経済情勢に加え、中国およびその他新興国でも景気は底堅く推移いたしました。しかし、米国の保護主義的な通商政策による貿易摩擦激化への懸念など、先行きは不透明な状況が続いております。わが国経済は、企業収益が堅調に推移するとともに、雇用・所得環境の改善を背景にした個人消費の持ち直しなどにより、緩やかな回復基調が続きました。

このような状況のもとで、当社は企業スローガン『こころつなが。笑顔かがやく。』を掲げ、お菓子をを通して心豊かな生活をお届けすることを基本姿勢として、商品の開発・改善により売上向上に取り組むとともに、安心、安全かつ高品質な商品をお客様に提供し続けることに注力いたしました。

売上高につきましては、夏商戦は堅調に推移したものの、百貨店の閉鎖の影響に加え、寒波の影響などにより2月のバレンタイン商戦がやや苦戦し、当第2四半期累計期間の売上高は14,044百万円(前年同期比0.8%減)となりました。

損益面におきましては、減収の影響に加え、西神工場の焼菓子ライン再構築に伴う減価償却費の増加、物流コストをはじめとした経費の上昇などにより、営業利益は1,073百万円(前年同期比14.1%減)、経常利益は1,107百万円(前年同期比15.7%減)、四半期純利益は723百万円(前年同期比18.9%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## [洋菓子製造販売事業]

干菓子につきましては、梅雨明け以降の猛暑により夏季商品の売上は堅調に推移したものの、バレンタイン商戦がやや苦戦したことに加え、西日本豪雨などの影響もあり、期間合計では前年同期を下回る売上高となりました。洋生菓子につきましては、カスタードプリンが、素材をいかした期間限定プリンの発売などにより好調を維持したことに加え、半生菓子の期間限定の新商品「瀬戸内 レモンケーキ」などの好調もあり、前年同期を上回る売上高となりました。

その結果、当事業の売上高は13,218百万円(前年同期比0.7%減)となりました。

## [喫茶・レストラン事業]

喫茶・レストラン事業につきましては、前事業年度に新規出店した店舗の売上貢献はあったものの、一部店舗の退店に伴う売上減少もあり、売上高は825百万円(前年同期比1.7%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末における総資産は前事業年度末に比べ1,028百万円減少し、22,652百万円となりました。資産の増減の主なものは、現金及び預金の増加額2,096百万円、仕掛品の増加額625百万円、受取手形及び売掛金の減少額2,342百万円、商品及び製品の減少額1,348百万円、有価証券の減少額100百万円等であります。負債は前事業年度末に比べ1,248百万円減少し、6,745百万円となりました。これは主に電子記録債務の減少額735百万円、未払法人税等の減少額118百万円等によるものであります。純資産は前事業年度末に比べ220百万円増加し、15,906百万円となりました。これは主に利益剰余金の増加額365百万円、その他有価証券評価差額金の減少額134百万円等によるものであります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物は、前事業年度末に比べ896百万円増加し、当第2四半期会計期間末には2,525百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期純利益の計上、売上債権の減少、たな卸資産の減少、仕入債務の減少等により、2,781百万円の収入(前年同四半期累計期間は2,906百万円の収入)となりました。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の預入による支出、定期預金の払戻による収入、有価証券の取得による支出、有価証券の売却及び償還による収入、有形及び無形固定資産の取得による支出等により、1,518百万円の支出(前年同四半期累計期間は132百万円の収入)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払、自己株式の純増加により、366百万円の支出(前年同四半期累計期間は366百万円の支出)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期累計期間の業績と今後の見通しを勘案した結果、2018年3月16日に公表いたしました2019年1月期の通期の業績予想の修正を行っております。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	29,400	2,320	2,350	1,500	419円30銭
今回修正予想 (B)	29,400	2,060	2,100	1,330	372円36銭
増減額 (B-A)	0	△260	△250	△170	
増減率 (%)	0.0	△11.2	△10.6	△11.3	
(ご参考) 前期実績 (2018年1月期)	29,600	2,405	2,472	1,656	463円04銭

(注) 2017年8月1日付で普通株式10株を1株とする株式併合を実施したため、前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定し、前期の1株当たり当期純利益金額を算定しております。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年1月31日)	当第2四半期会計期間 (2018年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,619,296	4,715,718
受取手形及び売掛金	5,554,473	3,212,001
有価証券	1,500,790	1,400,030
商品及び製品	2,106,530	758,177
仕掛品	279,603	905,312
原材料及び貯蔵品	413,188	396,903
その他	221,528	299,612
貸倒引当金	△22,000	△12,900
流動資産合計	12,673,411	11,674,856
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,647,985	2,651,028
土地	3,234,338	3,234,338
その他(純額)	1,611,205	1,745,679
有形固定資産合計	7,493,529	7,631,046
無形固定資産	148,912	154,966
投資その他の資産		
投資有価証券	2,435,496	2,243,993
その他	929,189	947,190
投資その他の資産合計	3,364,685	3,191,183
固定資産合計	11,007,127	10,977,196
資産合計	23,680,538	22,652,053

(単位:千円)

	前事業年度 (2018年1月31日)	当第2四半期会計期間 (2018年7月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,217,041	1,153,371
電子記録債務	1,733,368	998,306
短期借入金	1,850,000	1,850,000
未払法人税等	533,764	415,082
賞与引当金	240,530	241,010
その他	1,644,516	1,427,403
流動負債合計	7,219,221	6,085,173
固定負債		
退職給付引当金	158,452	77,640
環境対策引当金	4,286	2,340
その他	611,783	580,085
固定負債合計	774,523	660,065
負債合計	7,993,745	6,745,239
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,737,467	3,737,467
資本剰余金	3,921,580	3,921,855
利益剰余金	7,271,935	7,637,875
自己株式	△369,904	△381,145
株主資本合計	14,561,078	14,916,053
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	835,575	700,620
土地再評価差額金	290,138	290,138
評価・換算差額等合計	1,125,714	990,759
純資産合計	15,686,793	15,906,813
負債純資産合計	23,680,538	22,652,053

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2017年2月1日 至 2017年7月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2018年2月1日 至 2018年7月31日)
売上高	14,152,204	14,044,242
売上原価	7,134,327	7,097,446
売上総利益	7,017,876	6,946,795
販売費及び一般管理費	5,768,002	5,873,148
営業利益	1,249,874	1,073,646
営業外収益		
受取利息	304	433
受取配当金	28,823	25,546
利用分量配当金	23,570	—
その他	28,837	26,237
営業外収益合計	81,536	52,218
営業外費用		
支払利息	13,593	13,593
その他	4,574	4,761
営業外費用合計	18,168	18,355
経常利益	1,313,242	1,107,509
特別利益		
投資有価証券売却益	40,275	—
特別利益合計	40,275	—
特別損失		
固定資産除売却損	7,569	4,350
特別損失合計	7,569	4,350
税引前四半期純利益	1,345,948	1,103,159
法人税、住民税及び事業税	436,279	343,031
法人税等調整額	18,445	36,950
法人税等合計	454,725	379,981
四半期純利益	891,223	723,177



## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 2017年2月1日 至 2017年7月31日)	当第2四半期累計期間 (自 2018年2月1日 至 2018年7月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	1,345,948	1,103,159
減価償却費	320,714	340,051
賞与引当金の増減額(△は減少)	130	480
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△16,093	△80,812
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△8,800	△9,100
支払利息	13,593	13,593
受取利息及び受取配当金	△29,128	△25,980
投資有価証券売却損益(△は益)	△40,275	—
固定資産除売却損益(△は益)	7,569	4,350
売上債権の増減額(△は増加)	2,232,544	2,342,471
たな卸資産の増減額(△は増加)	837,153	738,928
仕入債務の増減額(△は減少)	△918,155	△798,732
その他	△336,803	△426,138
小計	3,408,397	3,202,269
利息及び配当金の受取額	32,730	27,119
利息の支払額	△13,913	△14,843
法人税等の支払額	△520,908	△433,375
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,906,306	2,781,169
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	—	△2,190,000
定期預金の払戻による収入	—	990,000
有価証券の取得による支出	△1,401,496	△1,900,557
有価証券の売却及び償還による収入	2,100,520	2,000,425
有形及び無形固定資産の取得による支出	△595,377	△406,374
有形及び無形固定資産の売却による収入	—	99
投資有価証券の取得による支出	△2,650	△2,739
投資有価証券の売却及び償還による収入	73,673	500
その他	△42,132	△9,933
投資活動によるキャッシュ・フロー	132,537	△1,518,579
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
自己株式の純増減額(△は増加)	△116,663	△11,207
配当金の支払額	△250,108	△354,961
財務活動によるキャッシュ・フロー	△366,772	△366,168
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,672,071	896,421
現金及び現金同等物の期首残高	1,583,583	1,629,296
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,255,654	2,525,718

## (4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 3. 補足情報

## 販売実績

当第2四半期累計期間の販売実績をセグメント別商品群別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第2四半期累計期間 (自 2018年2月1日 至 2018年7月31日)	前年同四半期比 (%)
洋菓子製造販売事業計(千円)	13,218,669	99.3
(内訳)		
干菓子群(千円)	9,901,152	98.0
洋生菓子群(千円)	2,846,446	103.1
その他菓子群(千円)	471,070	105.4
喫茶・レストラン事業計(千円)	825,572	98.3
合計(千円)	14,044,242	99.2

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

洋菓子製造販売事業における主な製品を商品群別の区分により説明しますと、以下のとおりであります。

区分(商品群)	主要品目
干菓子群	(チョコレート) プレミアムチョコレートセレクション、フェイバリット、りんごのチョコレート、ラウンドプレーン等。 (キャンディ) ファンシーキャンディ、ココアピーナッツ等。 (焼菓子) ファージャジュ、アルカディア、オデット等。 (デザート) ファンシーデザート、凍らせてシャーベット、フルーツオブフルーツ、白いチーズケーキ等。 (詰合せ) サマーロイヤルタイム、サマーイング、ハッピーパーティ等。
洋生菓子群	(チルドデザート) カスタードプリン、季節のプリン、季節のゼリー、カフェデザート等。 (ケーキ) チーズケーキ、チョコレートケーキ、ミニケーキ等。 (半生菓子) ブロードランド、アーモンドケーキ等。
その他菓子群	焼きたてクッキー、グラスオショコラ等。